



私の中の「少女A」

中森明葉さんといえばみなさんご存じの00年代を代表する女性アイドルです。かくいう私も彼女の大ファンで中学・高校時代には自分で明葉派の総大将を名のっていた程です。

私のことをご存じの方

はよく理解していただけると思いますが、見た目にはとても医師には見えず、大学の同窓会では久しぶりに会った同級生に「今ちゃんとは本業に医師になってよかつたね。医師になっていなければただの危ない人じゃん」と言われ、現在アメリカに在住している私の実の妹に毎年かぶりに会って

食事をした時には、「私、人生で出会った人の中で一番変わった人とお兄ちゃんだわ」と言われる始末です。そんな兄である私の心の中では、初めてテレビで見た中森明葉さんの「少女A」のフレーズ

「私は私よ関係ないわ特別じゃないとこにもいゝわ」が流れます。そして医師となり、こうしてこの紙面で中森明葉さんについて書くことができるとは何と幸せなことでしょう。私は人を見た目で判断せず相手の本質を見抜ける人間になりたいと思っています。その人に関して周りの人がいろいろとうわさしたり自分のことをどう思っているのか、そんなことはかり

気にして、自分で物事を判断できない人間にはなりたくありません。そうなるためにはまだまだこれからも努力が必要でしょうか。私の中の「少女A」にいつも、そう行進できているか問いかけていきたいと思っています。

私の中森明葉さんへの想いは今月号の「マイバックページ」には収まりきれず、協会にお願ひして次号(2023年1月号)に続編を書かせていただくことになりましたので、乞うご期待ください。

(みやまき町 今村 洋一)